

平成21年度
納税表彰式を行いました

税について考えよう



佐渡税務署総務課 ☎74-3276
市役所税務課 ☎63-5110

11月17日、アミューズメント佐渡で平成21年度の納税表彰式が行われ、申告納税制度の普及・発展や租税教育の推進などに尽力された次の方々が表彰されました。

— おめでとうございます —

- ★佐渡税務署長表彰
北 裕吉さん／小田 壽さん
- ★租税教育推進校佐渡税務署長感謝状
市立東中学校

中学生の税についての作文

市内の13校175編の応募の中から選ばれた入選者です。

- ★全国納税貯蓄組合連合会優秀賞
計良聡美さん(松ヶ崎中3年)
- ★佐渡税務署長賞
竹谷 魁さん(畑野中3年)
三條莉万さん(佐和田中3年)

★佐渡市長賞

渡辺星花さん(松ヶ崎中3年)
三田村真美さん(小木中3年)
高野 理さん(南中3年)

★佐渡市教育長賞

大澤香南子さん(畑野中3年)
岡本志穂さん(相川中3年)
大葉紗耶さん(新穂中3年)
山本雅美さん(南中3年)

★全佐渡納税貯蓄組合連合会長特別賞

近藤由花理さん(畑野中3年)

★全佐渡納税貯蓄組合連合会長賞

本間雪見さん(内海府中3年)
近藤 慧さん(高千中2年)
菊地結衣さん(真野中3年)
石川展葉さん(東中3年)

★作文募集協力校全国納税貯蓄組合連合会長感謝状

市立松ヶ崎中学校



全国納税貯蓄組合連合会優秀賞

身近な税金

市立松ヶ崎中学校3年 計良聡美

「プラスチックはここに捨ててね。ペットボトルはここだよ。」母のこの一言で始まった我が家のゴミの分別作業でした。

今まで佐渡市では、いや、我が家では、プラスチックは燃えるゴミとして出していました。プラスチックを別にしてリサイクルへ出す、そのことよって燃えるゴミの量が4割程度減るのは、と聞かされた時、中学生になって税金について考えるようになった私は、ゴミの焼却にかかる費用は税金でまかなわれている、ということは、税金が無駄なく使われるのではないかなと考えました。

私たちが食べている食品の大部分の包装はプラスチックでされていて、今までたくさんプラのマークを目にしていたので、何の抵抗もなくできるだろうと思っていた作業でしたが、汚れているものは洗ったり、細かいものはネットから落ちるので袋にまとめる等、結構面倒くさいと思うことがあります。

でも、経費削減を考えれば、誰もが積極的に取り組んでほしい作業です。今はまだ新しいゴミの分別が始まったばかりなので、経費がどの程度削減されたかは分かりませんが、何年か後に、一人ひとりのちよとした作業が佐渡市にとって、そして住民の人たちにとってプラスになるようになってほしいと思います。

「えー、そんなに経費が減ったんだ！」と驚く日が来て欲しいものです。

また、税金について考えてみた時、私たちの身近には「納税していただいているお陰で」と思うものが、たくさんあるような気がします。道路の整備、学校の維持、管理、消防署や駐在所、子どもの頃の健診の費用、そしてお年寄には介護福祉面での援助。すごく広い範囲で、みんなの手助けをしてくれている税金。私の両親も固定資産税や県・市民税、自動車税、所得税など納めていることを知り、納税は社会で生きていく為の責任なんだなと思っています。

ありがたいことに今佐渡では、地震や台風、大雨による被害はありませんが、同じ日本に住んでいる人たちの中には、辛い思いをした人がたくさんいるはずです。一瞬にして家を失い、最悪の場合、家族を失った人たちもいるはずです。情報はテレビでしか私は分かりませんが、自分も、もしそうになったら考えると不安になります。今でも行方不明者の捜索が続いているはずです。でも、そんな時には消防や自衛隊の方々が助けてくれている。その費用も税金の一部なんだなと考えると、社会に、そして、納税してくれている大人の方々に對する感謝の気持ちを忘れてはいけないなと思います。

明るい社会を築く為の税金。私も何年後かには納税者になります。その時には、しっかりと責任を果たせる大人にならなければと思っています。

今は、社会に感謝して、一生懸命頑張りたいと思います。